

泌尿器科紀要

Acta
Urologica
Japonica

Vol. 57, No. 7 July 2011

泌
尿
器
科
紀
要

Vol. 57, No. 7 (pp. 353~406) 2011年7月

ACTA UROLOGICA JPN

第25回日本泌尿器内視鏡学会総会（旧日本 Endourology・ESWL 学会） 25th Annual Meeting of the Japanese Society of Endourology (JSE)

■開催概要

会 長：小野 佳成（愛知淑徳大学健康医療科学部 教授）

会 期：2011年11月29日（火）～12月2日（金）

会 場：国立京都国際会館

〒606-0001 京都市左京区岩倉大鷲町422番地 TEL：075-705-1234（代表）

テーマ：Minimally Invasive Urology: Future Vision and Education

◆一般演題申し込み：2011年4月15日（金）～7月15日（金）

◆一般演題は、ポスター発表のみとなります。

◆オリンパス賞は応募制とし、1施設についてポスター1演題までとします。

◆演題申し込みと参加登録は学会ホームページ URL: <http://www.congre.co.jp/jsee2011/> からお願いいたします。

●日 程●

11月29日（火）：教育プログラム

11月30日（水）：特別講演，ディベート1，ディベート2，シンポジウム，一般演題（ポスター），
ランチョンセミナー，イブニングセミナー

12月1日（木）：ワークショップ

●プログラム●

【特別講演】「腹腔鏡手術からロボット手術へ」・服部 良平（名古屋大学）

【教育プログラム】「腹腔鏡下手術における縫合・結紮の手技と実習」

・川喜田睦司（神戸市立中央市民病院）

【ディベート1】前立腺肥大症に対するレーザー治療 PVP vs HoLEP

司会：岡村 菊夫（国立長寿医療研究センター）

【ディベート2】20 mm 前後の腎結石に対する破砕治療戦略

司会：荒川 孝（国際医療大学三田病院 尿路結石破砕治療センター）

【シンポジウム】腹腔鏡下腎部分切除術

司会：荒井 陽一（東北大学），繁田 正信（国立病院機構呉医療センター）

【ランチョンセミナー】

【イブニングセミナー】

【第14回泌尿器腹腔鏡ワークショップ】

「泌尿器腹腔鏡技術認定審査における問題手技と望まれる手技」

司会：寺地 敏郎（東海大学）

【WCE 共催】世界のエキスパートによる無編集ビデオカンファランス

（英語，日本語，中国語，韓国語の同時通訳あり）

第25回総会事務局：名古屋大学大学院医学系研究科 泌尿器科学

〒466-8550 愛知県名古屋市昭和区鶴舞65

担当：榊原

TEL：052-744-2985 FAX：052-744-2319

お問い合わせ：第25回日本泌尿器内視鏡学会総会 運営事務局

〒541-0047 大阪市中央区淡路町3-6-13 株式会社コングレ内

TEL：06-6229-2555 FAX：06-6229-2556 E-mail：jsee2011@congre.co.jp

第29回世界泌尿器内視鏡学会議 29th World Congress of Endourology and SWL (WCE2011)

■開催概要

会 長：松田 公志（関西医科大学泌尿器科学講座 教授）

会 期：2011年11月30日（水）～2011年12月 3日（金）

会 場：国立京都国際会館

テーマ：Minimally Invasive Urology: Future Vision and Education

■プログラム

- Plenary session：12月1日（木）～12月3日（土）
 - 泌尿器内視鏡分野の各種テーマについて、世界の最先端の研究者によって高いレベルの講演、パネルディスカッション、ディベートが行われます。
 - 日本語同時通訳を行います。
- Basic research poster session：11月30日（水）
 - Endourology, SWL, 腹腔鏡, ロボット手術, 凍結手術, HIFU, ナビゲーションのほか、Medical engineeringを含めたこの分野の世界最先端の基礎的研究成果が発表されます。
- ポスターセッション：11月30日（水）～12月2日（金）
- Vポスターセッション：11月30日（水）～12月2日（金）
 - 動画の提示も可能です。
- ビデオセッション：12月1日（木）～12月2日（金）
- 無編集ビデオカンファレンス（3学会共催）：11月30日（水）～12月2日（金）
 - 世界最先端の手術技術を世界のトップが無編集ビデオで紹介します。
 - 日本語の同時通訳を行います。
- 教育コース：12月1日（木）～12月3日（土）
 - 多数のテーマについて世界の権威が担当します。
- Hands-on-training course：11月30日（水）～12月2日（金）
 - 腹腔鏡手術、経尿道的手術などをテーマに、内外の著名な術者の指導を受けられます。
 - 主要スポンサー企業主催
- Parallel meeting：11月30日（水）～12月2日（金）
 - Asian Society of Endourology
 - Asian Robotic Urology Symposium
 - Society of Urologic Robotic Surgery (SURS)
 - International Society for Urological Stents
 - Image Guided Therapy Kidney Program
 - NOTES & LESS Working Group
 - ほか
- Welcome reception：11月30日（水）
 - 第25回日本泌尿器内視鏡学会と共催
- Kyoto Night：12月2日（金）
 - 京都太秦映画村を借り切って開催します。

■参加登録

日本の参加者は、第25回日本泌尿器内視鏡学会総会ホームページ (<http://www.congre.co.jp/jsee2011/>) からご登録ください。

学会事務局・Web site

〒541-0047 大阪市中央区淡路町 3-6-13 株式会社コングレ内

TEL：06-6229-2555 FAX：06-6229-2556

E-mail：wce2011@congre.co.jp（第29回世界泌尿器内視鏡学会議）

Web site：http://www.congre.co.jp/wce2011/（第29回世界泌尿器内視鏡学会議）

第8回東アジア泌尿器内視鏡学会 8th Annual Meeting of the East Asian Society of Endourology (EASE)

■開催概要

会 長：内藤 誠二（九州大学大学院医学研究院泌尿器科学分野 教授）

会 期：2011年11月29日（火）～2011年12月2日（金）

会 場：国立京都国際会館

■プログラム

11月29日（火）

▶口演（指定演題）

- LESS のコツと秘訣
- 小径腎癌に対する治療の現状：適応と限界
- 上部尿路疾患に対する尿管鏡を用いた診断・治療の進歩
- 膀胱癌診断のための新技術
- 前立腺肥大症に対する外科的治療：ケースディスカッション
- ロボット補助下腹腔鏡手術のコツと秘訣

▶ポスター

▶イブニングセミナー

- ロボット補助下腎部分切除術
- f-TUL

▶情報交換会

11月30日（水）～12月2日（金）

▶無編集ビデオカンファレンス（3学会共催）

（英語，日本語，中国語，韓国語の同時通訳あり）

■参加登録

日本の参加者は，第25回日本泌尿器内視鏡学会総会ホームページ（<http://www.congre.co.jp/jsec2011/>）からご登録ください。

学会事務局：九州大学大学院医学研究院泌尿器科学分野

〒812-8582 福岡県福岡市東区馬出 3-1-1

担当：猪口 淳一

TEL：092-642-5603 FAX：092-642-5618

運営事務局：〒541-0047 大阪市中央区淡路町 3-6-13 株式会社コングレ内

TEL：06-6229-2555 FAX：06-6229-2556

E-mail：ease2011@congre.co.jp（第8回東アジア泌尿器内視鏡学会）

Web site：http://www.congre.co.jp/ease2011/（第8回東アジア泌尿器内視鏡学会）

泌尿器紀要略語一覽

ACDK:	acquired cystic disease of the kidney 後天性嚢胞性腎疾患
ACTH:	adrenocorticotrophic hormone 副腎皮質刺激ホルモン
ADH:	antidiuretic hormone 抗利尿ホルモン
ADL:	activity of daily living 日常生活動作
AFP:	alpha-fetoprotein アルファ (α) フェトプロテイン
AIDS:	acquired immunodeficiency syndrome 後天性免疫不全症候群/エイズ
ALP:	alkaline phosphatase アルカリ [性] フォスファターゼ (磷酸分解酵素)
BFP:	basic fetoprotein 塩基性胎児蛋白
BPH:	benign prostatic hyperplasia (hypertrophy) 前立腺肥大 (症)
CAPD:	continuous ambulatory peritoneal dialysis 持続的携帯型腹膜透析
CEA:	carcinoembryonic antigen 癌胎児性抗原
CI[S]C:	clean intermittent [self] catheterization 清潔間欠 [自己] 導尿
CIS:	carcinoma in situ 上皮内癌
CMG:	cystometrography 膀胱内圧測定
CMV:	cytomegalovirus サイトメガロウイルス
CT:	computerized tomography コンピュータ断層撮影
CVA:	cost-vertebral angle 肋骨脊柱角
DIC:	disseminated intravascular coagulation 播種性 (汎発性) 血管内凝固症候群
DIP:	drip infusion pyelography 点滴 (静注) 腎盂造影
DRE:	digital rectal examination 直腸 [指] 診/直腸内触診
DSD:	detrusor [muscle] sphincter dyssynergia 排尿筋・括約筋協調不全
ED:	erectile dysfunction 勃起障害 (不全)
EGF:	epidermal growth factor 表皮成長因子/上皮細胞成長因子
ELISA:	enzyme-linked immunosorbent assay 酵素免疫吸着測定法
EMG:	electromyography 筋電図 (尿道外括約筋筋電図)
EPS:	expressed prostatic secretion 前立腺圧出液
ESWL:	extracorporeal shock wave lithotripsy 体外衝撃波碎石術
FSH:	follicle stimulating hormone 卵胞刺激ホルモン
G-CSF:	granulocyte-colony stimulating factor 顆粒球コロニー刺激因子
GFR:	glomerular filtration rate 糸球体濾過値 (量)
GH:	growth hormone 成長ホルモン
GnRH:	gonadotropin releasing hormone 性腺刺激ホルモン放出ホルモン
GVHD:	graft versus host disease 移植片宿主反応
HCG:	human chorionic gonadotropin ヒト絨毛性性腺刺激ホルモン
HD:	hemodialysis 血液透析
HIV:	human immunodeficiency virus ヒト免疫不全ウイルス
HLA:	human leucocyte antigen ヒト白血球抗原
HPV:	human papilloma virus ヒト乳頭腫ウイルス
HTLV:	human T cell leukemia virus type-1 ヒト (成人) T細胞 [性] 白血病ウイルス
IFN:	interferon インターフェロン
IIEF:	international index of erectile function 国際勃起機能スコア
IL:	interleukin インターロイキン
IPSS:	International Prostate Symptom Score 国際前立腺症状スコア
IVP:	intravenous pyelography 静脈 (排泄) 性腎盂造影 [法]
KUB:	kidney ureter bladder 腎尿管膀胱部単純撮影/腹部単純撮影
LDH:	lactic acid dehydrogenase 乳酸脱水素酵素
LH:	lutinizing hormone 黄体化ホルモン

LH-RH:	luteinizing hormone-releasing hormone 黄体化ホルモン放出ホルモン
MAB:	maximal androgen blockade 最大 [限] アンドロゲン遮断療法
mAb:	monoclonal antibody 単クローン抗体
MEN:	multiple endocrine neoplasia 多発性内分泌腫瘍症
MHC:	major histocompatibility complex 主要組織適合 [性] 複合体
MIC:	minimal (minimum) inhibitory concentration 最小発育阻止濃度
MRI:	magnetic resonance imaging 磁気共鳴画像
MRSA:	methicillin resistant staphylococcus aureus メチシリン耐性黄色ブドウ球菌
NO:	nitric oxide 一酸化窒素
NSAIDs:	nonsteroidal anti-inflammatory drugs 非ステロイド性抗炎症薬 (消炎剤)
PSA:	prostate specific antigen 前立腺特異抗原
PBSCT:	peripheral blood stem cell transplantation (transfusion) 末梢血幹細胞移植
PET:	positron emission tomography 陽電子放出型断層撮影法
PIN:	prostatic intraepithelial neoplasia 前立腺上皮内腫瘍
PNL:	percutaneous nephro (uretero) lithotripsy 経皮的腎 (尿管) 碎石術
PNS:	percutaneous nephrostomy 経皮的腎瘻 [術]
PS:	performance status 一般全身状態
PTH:	parathyroid hormone 上皮小体 (副甲状腺) ホルモン
PTHrP:	parathyroid hormone related protein 副甲状腺 (上皮小体) ホルモン関連蛋白
PUJ:	pyeloureteral junction 腎盂尿管移行部
PZ:	peripheral zone [前立腺] 辺縁領域
Qave:	average urinary flow rate 平均尿流量/平均尿流率
Qmax:	maximal urinary flow rate 最大尿流量/最大尿流率
QOL:	quality of life 生活 (生命) の質
RCC:	renal cell carcinoma 腎細胞癌
SCC:	squamous cell carcinoma [related antigen] 扁平上皮癌 [関連抗原]
SOL:	space-occupying lesion 占拠性病変
STD:	sexually transmitted diseases 性 [行為] 感染症
TAE:	transcatheter arterial embolization 経カテーテル的動脈塞栓療法
TCC:	transitional cell carcinoma 移行細胞癌/移行上皮癌
TESE:	testicular sperm extraction 精巣内精子採取術
TGF:	transforming growth factor 芽球分化成長因子
TNF:	tumor necrosis factor 腫瘍壊死因子
TRUS:	transrectal ultrasonography 経直腸的超音波断層法
TUL:	transurethral ureterolithotripsy 経尿道的尿管碎石 [術]
TUR:	transurethral resection 経尿道的切除 [術]
TURBT:	transurethral resection of the bladder tumor 経尿道的膀胱腫瘍切除術
TURP:	transurethral resection of the prostate 経尿道的前立腺摘 (切) 除 [術]
TVP:	transurethral electrovaporization of the prostate 経尿道的前立腺電気蒸散術
TVT:	tention-free vaginal tape TVT 手術
TZ:	transition zone [前立腺] 移行領域
UFM:	uroflowmetry 尿流測定 [法]
UPJ:	ureteropelvic junction 腎盂尿管移行部
UTI:	urinary tract infection 尿路感染 [症]
UVJ:	ureterovesical junction 尿管膀胱移行部
VC[U]G:	voiding cysto [urethro] graphy 排尿時膀胱造影 [法]
VEGF:	vascular endothelial growth factor 血管内皮増殖因子
VUR:	vesicoureteral reflux 膀胱尿管逆流症
γ-Sm:	gamma (γ)-seminoprotein ガンマセミノプロテイン

購読要項 (2007年7月改訂)

1. 発行は毎月、年12回とし、年間購読者を会員とする。
2. 一般会員は年間予約購読料10,000円(送料とも)を前納する。賛助会員は20,000円(送料とも)とする。払込みは郵便振替に限る。口座番号 01050-9-4772 泌尿器科紀要編集部宛。
3. 入会は氏名、住所を記入のうえ泌尿器科紀要刊行会宛、はがきか FAX にて申し込めば所定の用紙を送付する。

投稿規定 (2009年1月改訂)

1. 投稿：筆頭著者および連名者(泌尿器科医)は会員に限る。但し連名者(泌尿器科医以外)は非会員でも可とする。
2. 原稿：泌尿器科学領域の全般にわたり、総説、原著、症例報告、そのほかで和文のみとする。原著、症例報告などは他の雑誌に発表されたことのない内容でなくてはならない。
 - (1) 総説、原著論文、その外の普通論文の長さは、原則として、刷り上がり本文5頁(400字×20枚)までとする。
 - (2) 症例報告の長さは、原則として、刷り上がり本文3頁(400字×12枚)までとする。
 - (3) 和文原稿はワープロを使用し、A4判用紙に20×20行、横書きとする。年号は西暦とする。文中欧米語の固有名詞は大文字で、普通名詞は小文字で始め(ただし、文節の始めにくる場合は大文字)、明瞭に記載する。
 - (イ) 原稿の表紙に標題、著者名、所属機関名の順で和文で記載する。筆頭者名と、2語以内の running title を付記する。
例：山田，ほか：前立腺癌・PSA
 - (ロ) 和文の表紙、本文とは別に、英文標題、英文抄録をつける。標題、著者名、所属機関名、5語(英文)以内の Key words、抄録本文(250語以内)の順に B5 または A4 判用紙にダブルスペースでタイプする。別に抄録本文の和訳を添付する。
 - (ハ) 原稿は、和文標題、英文標題、英文抄録、その和訳、緒言、対象と方法、結果、考察、結語、文献、図表の説明、図、表の順に配置し、原稿下段中央部に和文標題ページを1とするページ番号を付ける。
 - (ニ) 原稿の作成にあたっては、泌尿器科用語集(日本泌尿器科学会編)に準拠すること。略語については「泌尿器科紀要略語一覧」を使用すること。
 - (4) 英文原稿での投稿は受け付けておりません。
 - (5) 図、表は必要最小限にとどめ、普通論文では図10枚、表10枚まで、症例報告では図5枚、表3枚までとする。
図、表、写真などはそれぞれ台紙に貼付し、それらに対する説明文は別紙に一括して一覧表にする。図、表のタイトルおよび説明文は可能な限り英文とする。原稿右欄外に挿入されるべき位置を明示する。写真はトリミングし、図・表は誤りのないことを十分確認のうえ、トレースして紙焼したものが望ましい。様式については本誌の図・表を参照する。写真は明瞭なものに限り、必要なら矢印などを入れ、わかりやすくする。
- (6) 引用文献は必要最小限にとどめ、引用箇所に引用文献番号を入れる。文献番号は本文の文脈順に付すこと(アルファベット順不可)。その数は30までとする。
例：山田^{1,3,7)}、田中ら^{8,11-13)}によると…
雑誌の場合 — 著者名(3名まで、それ以上のときは「ほか」「et al.」とする)：標題、雑誌名、巻：最初頁-最終頁、発行年
例 1) Kälble T, Tricker AR, Friedl P, et al.: Ureterosigmoidostomy: long-term results, risk of carcinoma and etiological factors for carcinogenesis. *J Urol* **144**: 1110-1114, 1990
例 2) 竹内秀雄, 上田 眞, 野々村光生, ほか: 経皮的腎砕石術(PNL)および経尿道的尿管砕石術(TUL)にみられる発熱について. *泌尿紀要* **33**: 1357-1363, 1987
単行本の場合 — 著者名(3名まで、それ以上のときは「ほか」「et al.」とする)：標題、書名、編集者名(3名まで、それ以上のときは「ほか」「et al.」とする)。版数、巻数、引用頁、発行所、出版地、発行年
例 3) Robertson WG, Knowles F and Peacock M: Urinary mucopolysaccharide inhibitors of calcium oxalate crystallization. In: *Urolithiasis Research*. Edited by Fleish H, Robertson WG, Smith LH, et al. 1st ed, pp 331-334, Plenum Press, London, 1976
例 4) 大保亮一: 腫瘍病理学。ベッドサイド泌尿器科学, 診断・治療編。吉田 修編。第1版, pp 259-301, 南江堂, 東京, 1986
- (7) 投稿にあたっては、本誌を十分参考にして体裁を守ること。
- (8) 総説、原著論文は4部、症例報告、その他の論文は3部を書留で送付する。万一にそなえて、コピーを手元に控えておくこと。
(原稿送付先) 〒606-8392 京都市左京区聖護院山王町18 メタボ岡崎301号 泌尿器科紀要刊行会宛

